

「国際モダンホスピタルショウ 2019」に出展

GDP 対策の医薬品トレーサビリティシステムなどをご紹介

2019年7月1日
鴻池運輸株式会社

鴻池運輸株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下鴻池運輸）は、KONOIKE グループ各社（鴻池メディカル株式会社、九州産交運輸株式会社、日本空輸株式会社）とともに、2019年7月17日（水）～19日（金）に東京ビッグサイトで開催される「国際モダンホスピタルショウ 2019」に、昨年に引き続き出展します。国際モダンホスピタルショウは、1974年から健康福祉社会の発展に寄与することを目的に開催されている保健・医療・福祉分野では国内最大級の総合展示会で、今年で46回目、当社グループの出展は7回目となります。

創業139年目を迎えたKONOIKEグループは、長年培ってきた物流と生産工程サービスのノウハウを医療業界にも展開し、20年以上にわたり患者さまの安全と病院経営の効率化に貢献する「ホスピタル・ロジスティクス」として医療機関やメーカー、流通企業さまにご提供しています。

今回の展示では、GDP (Good Distribution Practice)対策を実現する医薬品トレーサビリティシステム、再生医療品やワクチンなどの検体・高度医療品の専門輸送サービスをはじめ、6つのサービスをご紹介しています。

【KONOIKEグループの主な出展内容】

1. パネル展示

① GDP対策 医薬品トレーサビリティシステム

※開発パートナー：トッパン・フォームズ株式会社、株式会社アカサカテック

② 検体・高度医療品の専門輸送サービス

③ 高度管理医療機器等の製造・洗浄・メンテナンスサービス

④ 病院向け総合請負サービス

⑤ 医薬品・医療機器物流センター&輸配送サービス

⑥ インドにおけるメディカル事業のご紹介

2. オープンステージセミナー（展示会場内ステージ）

■ 日 時：7月18日（木）12:20～12:50

■ テーマ：「鴻池メディカルが提供するISO13485※の品質活動」

※ISO13485：医療機器産業に特化した品質マネジメントシステムに関する国際規格

※オープンステージセミナータイムテーブル：<http://conference.noma-hs.jp/hs/2019/timetable/stage.html>

【国際モダンホスピタルショウ2019について】

■ 主催 一般社団法人日本病院会／一般社団法人日本経営協会

■ 会期 2019年7月17日（水）～19日（金） 10:00～17:00

■ 会場 東京ビッグサイト（東京国際展示場）

■ KONOIKEグループブース E-11

■ 入場 原則として招待券持参者と事前登録者

※招待券、事前登録のない方は、入場料3,000円（税込）

■ 公式Webサイト <https://noma-hs.jp/hs/2019/>

■ 鴻池運輸株式会社の概要 (<https://www.konoike.net/>)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証 1 部	代表者	代表取締役兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880 (明治 13) 年 5 月	会社設立	1945 (昭和20) 年5月30日
資本金	1,723百万円 (2019年3月31日現在)	従業員数	約25,000名 (連結) (2019年3月31日現在) ※臨時雇用者数を含む
売上高	294,158百万円 (連結、19年3月期)	営業利益	10,976百万円 (連結、19年3月期)
事業内容	請負サービス(製造業界向け、サービス業界向け)、物流サービス(国内物流、国際物流)		

以上